

平成27年度 幌加内町決算審査特別委員会 第1日目

平成28年10月24日(月曜日)

○出席委員(7名)

委員長	8番	齋藤雅文君			
副委員長	5番	小関和明君	副委員長	6番	春名久士君
	1番	稲見隆浩君		3番	中川秀雄君
	4番	市村裕一君		7番	田丸利博君

○欠席委員(2名)

議長 小川雅昭君  
5番 小関和明君(午後欠席)

○出席説明員

町長	細川雅弘君
副町長	村上悟君
教育長	児玉博君
総務課長	大野克彦君
産業課長	村上雅之君
建設課長	小野田倫久君
住民課長	竹谷浩昌君
保健福祉課長	中河滋登君
教育次長	清原吉典君
診療所事務長	蔵前裕幸君
地域振興室長	山本久稔君

○出席事務局職員

事務局長	宮田直樹君
書記	岡田由美君

◎開 会

○事務局長（宮田直樹君） ただいまより決算審査特別委員会を始めます。

開会にあたりまして、齋藤委員長よりごあいさつ申し上げます。

◎委員長あいさつ

○委員長（齋藤雅文君） 一言ごあいさつを申し上げます。

本日は時節柄何かとお忙しい中、本委員会のご案内をしたところ委員の皆様には繰り合わせご出席を賜り厚くお礼を申し上げます。

さて、先般の9月定例会において特別委員会が設置され、その委員長を務めさせていただくこととなりました。何とぞ委員のご協力をよろしくお願いいたします。

審査にあたり監査委員から税および税外収入金の滞納等の課題が指摘されておりますが、議会としては他に予算執行が適正に行われ、それにより行政効果が発揮できたかどうか、また議会における予算審査等の主旨が充分生かされたかなど納税者の立場に立って確認しなければならない重大な責任があり着眼するところは多々あるかと存じます。

委員会は限られた日数の中ですが十分慎重審議がなされますよう、委員各位のご理解とご協力をお願いいたしまして、ごあいさつとさせていただきます。よろしく申し上げます。

事務局長（宮田直樹君） 続きまして、町長よりごあいさつをお願いいたします。

◎町長あいさつ

○町長（細川雅弘君） おはようございます。本日から1週間の予定で議会の決算審査特別委員会が行われることとなりますが宜しくお願いいたします。

ご案内のとおり概要説明でも申し上げましたが、昨年は一般会計の歳出で47億円を超える大変大型な予算執行となっております。中身としては特別養護老人ホーム「テルケア」の補助金7億5000万円程であります。診療所については2年事業の初年度とのことで、昨年は2億2000万円弱となった主旨となっております。また公営住宅では「わかば団地」が2億円弱となっております、かなり大型な事業が執行されました。その中で、おかげ様で過疎債が充当できたことにより結果的には基金に3億4000万円積立てられたことで財政的には私どもは非常にありがたく感じているところです。平成28年度におきましては国勢調査の人口が反映される、あるいは病院が診療所になって特別交付税、更には普通交付税も減らされるとのことで、平成28年の試算では2億円ほど交付税が減るのかと思いましたが現実には、その半分以下の減少ですんでいるところです。やはり健全財政、こういったものを堅持しながらバランスよく町政を運営していきたい。こういった観点から進めた

いと思っていますので議会の皆様には、この辺のご指摘、ご指導を賜りながら審査していただきますようお願い申し上げまして開会のご挨拶とさせていただきます。どそうぞ、よろしく願いいたします。

○委員長（齋藤雅文君） ありがとうございます。

◎開会の宣告

○委員長（齋藤雅文君） ただいまの出席委員数は7名であります。

定足数に達していますので、平成27年度決算審査特別委員会を開会いたします。

◎開議の宣言

○委員長（齋藤雅文君） これから本日の委員会を開きます。

◎日程の決定

○委員長（齋藤雅文君） 委員会の日程についてお諮りします。

日程は、本日から10月28日までの5日間にしたいと思えます。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○委員長（齋藤雅文君） 異議なしと認めます。

したがって特別委員会の日程は、本日から10月28日までの5日間に決定いたしました。

◎決算審査要領の説明

○委員長（齋藤雅文君） 決算審査の要領について、事務局より説明をいたします。

○事務局長（宮田直樹君） （別添、審査要領により事務局長説明、記載省略）

○委員長（齋藤雅文君） 以上の要領により実施することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○委員長（齋藤雅文君） 異議なしと認めます。

したがって、この要領に基づき実施いたします。

暫時休憩をいたします。

休憩 午前 9時15分 （第二委員会室へ移動）

再開 午前 9時20分

◎書類審査の開始

○委員長（齋藤雅文君） 休憩前に引き続き会議を開きます。（第二委員会室で書類審査）

◎延会の議決

○委員長（齋藤雅文君） お諮りします。

本日の会議をこの程度にとどめ、延会したいと思います。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○委員長（齋藤雅文君） 異議なしと認めます。

したがって、本日はこれで延会することに決定いたしました。

◎延会の宣言

○委員長（齋藤雅文君） これで本日の会議を閉じます。

延会 午後2時30分